

問1 鎌倉幕府の支配を盤石にした北条義時と、天下統一を成し遂げた豊臣秀吉の政策について述べた文として、正しいものはどれですか。（2022年

鳥取県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 北条義時は地租改正を行って財政を安定させ、豊臣秀吉は北条氏を滅ぼして鎌倉に幕府を開いた | 2. 北条義時は応仁の乱を鎮めて幕府の権威を回復し、豊臣秀吉は刀狩によって自らの軍事を強化した | 3. 北条義時は承久の乱後に朝廷への統制を強め、豊臣秀吉は兵農分離を進めて社会を安定させた | 4. 北条義時は源頼朝から実権を奪って執権となり、豊臣秀吉は廃藩置県を行って中央集権化を進めた |
|--|---|---|---|

問2 16世紀半ばから17世紀初めにかけての出来事を記した略年表において、織田信長や豊臣秀吉が活躍した安土桃山時代に、ポルトガル人やスペイン人の商人が来航して行われた貿易の名称を答えなさい。（2022年 静岡県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 勘合貿易 | 2. 日朝貿易 | 3. 日宋貿易 | 4. 南蛮貿易 |
|---------|---------|---------|---------|

問3 織田信長の後を継いで全国を統一した豊臣秀吉は、全国の田畑の広さや収穫量を調査する「太閤検地」を実施しました。この政策において、全国一律に生産量を測定するために行われた工夫とその目的について、適切な説明はどれですか。（2017年 鳥取県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 寺院や神社が所有していた「不入の権」を正式に認め、調査の対象外とすることで、宗教勢力と連携して社会の安定を図った。 | 2. 土地の面積にかかわらず一律の税額を定め、農民が自発的に開墾を行うよう促すことで、農業生産の飛躍的な向上を目指した。 | 3. 各地の有力な戦国大名が独自に使用していた基準をそのまま認め、各地域の特産品を優先的に納めさせることで、経済の多様性を保護した。 | 4. 全国でバラバラだった度量衡（ものさしや枡の単位）を統一し、一つの土地に対して一人の耕作者を登録することで、年貢の徴収を確実にした。 |
|--|--|--|--|

問4 大航海時代の植民地支配の歴史において、南アメリカ大陸の東側に位置する現在のブラジルが、周辺の国々と異なりポルトガルの領土となったことによる今日の影響として、最も適切なものはどれですか。（2020年 埼玉県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. ブラジルは現在もポルトガルの自治領として、ヨーロッパ連合（EU）に加盟している | 2. インカ帝国の文化を受け継いだポルトガル語による独自の伝統芸能が、国土に広がっている | 3. 南アメリカ大陸のすべての国がポルトガル語を公用語として統一するきっかけとなった | 4. 周囲の多くの国ではスペイン語が話されているが、ブラジルではポルトガル語が公用語となっている |
|--|--|--|--|

問5 織田信長や豊臣秀吉の時代には、大名の強大な権力や豪商の豊かな経済力を背景に、金箔を多用した豪華で壮大な文化が栄えました。この文化の特色を説明したものとして、最も適切なものを選んでください。（2018年 和歌山県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 都市の町人が主役となり、浮世絵や歌舞伎など庶民の風俗を反映した娯楽が流行した。 | 2. 貴族が中心となり、日本の自然や風土を繊細に表現する「国風」の美意識が追求された。 | 3. 大名の権威を示すための城郭建築が発達し、内部は金箔を背景にした力強い障壁画で飾られた。 | 4. 禅宗の影響を強く受け、簡素で落ち着いた趣を尊ぶ「わび・さび」の精神が建築や庭園に反映された。 |
|--|---|--|---|

問6 日本列島の主要な鉱山を整理した資料において、山陰地方（現在の島根県）に位置する鉱山が示されています。戦国時代から江戸時代にかけて開発され、豊臣秀吉が経済的基盤を固めるために直轄地とした、当時日本最大級の産出量を誇った銀山を選んでください。（2023年 石川県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 佐渡金山 | 2. 生野銀山 | 3. 石見銀山 | 4. 足尾銅山 |
|---------|---------|---------|---------|

問7 16世紀のヨーロッパにおいて、カトリック教会の腐敗を正そうとする動きが起こった背景や内容について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2018年 岩手県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. ルターが、金銭で罪が許されるとする免罪符の販売を批判し、聖書を信仰の唯一のよりどころとした。 | 2. イエズス会がドイツで結成され、カトリックの腐敗を内部から正すために、まずは国内での布教に専念した。 | 3. 十字軍の遠征が失敗したことにより、教皇の権威がさらに高まり、聖書の教えを厳格に守る運動が起こった。 | 4. イタリアを中心に古代ギリシャやローマの文化を復興させ、神中心ではなく人間中心の考え方を広めようとした。 |
|---|--|--|--|

問8 大航海時代の幕開けとともに、ヨーロッパ諸国が莫大な利益を求めてアジアを目指した背景には、ある産品への強い需要がありました。その産品が当時のヨーロッパで熱望された理由として、最も適切な説明はどれですか。（2014年 沖縄県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 陶磁器を焼くための燃料として、火力が非常に強かったため | 2. 食肉の保存性を高めたり、肉の臭みを消したりする効果があったため | 3. 衣服を作るための丈夫な繊維として、大量生産に不可欠だったため | 4. ビタミンを豊富に含み、壊血病などの病気を予防する唯一の薬だったため |
|--------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|

問9 日本列島の西端に位置し、朝鮮半島や中国大陸に最も近い九州地方は、古くから日本の外交・防衛の最前線でした。7世紀、百済を復興させるために軍を送った日本（ヤマト政権）が、朝鮮半島の白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に大敗した後に、九州沿岸の守りを固めるためにとられた措置として最も適切なものはどれですか。（2016年 神奈川県公立入試 類似）

- | | | | |
|------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 大陸への遠征拠点とするため、肥前国の名護屋に大規模な城を築いた | 2. 東国から徴兵された兵士を「防人」として北九州沿岸などに配置した | 3. キリスト教の広まりを防ぐため、フランシスコ・ザビエルを国外へ追放した | 4. モンゴル帝国の侵攻に備え、博多湾の沿岸に石造りの防塁を築いた |
|------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|-----------------------------------|

問10 16世紀初頭にスペインの船団を率いて出発し、南アメリカ大陸の南端にある海峡を抜けて広大な海へと出た後、世界で初めてとなる一周の航海を成し遂げた人物を選びなさい。（2017年 岩手県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|----------|-------------|----------------|
| 1. マゼラン | 2. コロンブス | 3. バスコ・ダ・ガマ | 4. アメリゴ・ヴェスプッチ |
|---------|----------|-------------|----------------|

問11 16世紀に南北アメリカ大陸の広大な地域を征服・植民地化し、現地で大規模な銀山を開発して、その銀をヨーロッパやアジアの各地へ運び込むことで世界的な経済の結びつきを強めた国を、次のうちから選びなさい。（2020年 熊本県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|---------|---------|---------|
| 1. ポルトガル | 2. オランダ | 3. スペイン | 4. イギリス |
|----------|---------|---------|---------|

問12 戦国時代から安土桃山時代にかけて、イエズス会などの宣教師がもたらした活版印刷術などの技術は、当時の日本の社会にどのような影響を与えましたか。その説明として最も適切なものを選びなさい。（2023年 福井県公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------------------------|-------------------------------|----------------------------|---------------------------|
| 1. 全ての農民が読み書きを習得し、識字率が急激に上昇した | 2. 書籍を通じて医学などの学問が普及するきっかけとなった | 3. 仏教の経典が全国で一斉に統一されることとなった | 4. 自由や平等の思想が広まり、身分制度が崩壊した |
|-------------------------------|-------------------------------|----------------------------|---------------------------|

問13 1587年、九州平定を終えた豊臣秀吉が、キリスト教の宣教師に対して国外への立ち退きを命じた法令を何といいますか。（2022年 栃木県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|------------|-----------|--------|
| 1. 武家諸法度 | 2. バテレン追放令 | 3. 公事方御定書 | 4. 禁教令 |
|----------|------------|-----------|--------|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 北条義時は承久の乱後に朝廷への統制を強め、豊臣秀吉は兵農分離を進めて社会を安定させた	北条義時は、承久の乱で後鳥羽上皇を隠岐へ配流し、朝廷に対する幕府の優位を決定づけました。一方、豊臣秀吉は刀狩や検地を通じて、武士は城下町に住み農民は村に住むという兵農分離を完成させ、近世社会の基礎を築きました。他の選択肢にある応仁の乱や廃藩置県、地租改正は時代背景が異なります。
問2	答え 4 南蛮貿易	16世紀半ばにポルトガル人が種子島へ来航し鉄砲が伝来したことや、スペイン人のフランシスコ・ザビエルによってキリスト教が伝えられたことをきっかけに始まった貿易です。当時、ポルトガルやスペインの人々は「南蛮人」と呼ばれていたため、この名称がつけました。室町時代に明（中国）との間で行われた勘合貿易や、平安時代の日宋貿易とは時期や相手国が明確に異なります。
問3	答え 4 全国でバラバラだった度量衡（ものさしや枡の単位）を統一し、一つの土地に対して一人の耕作者を登録することで、年貢の徴収を確実にした。	太閤検地では、それまで地域ごとに異なっていた「枴（ます）」や「ものさし」などの単位（度量衡）を全国で統一しました。これにより、全国の生産力を「石高（こくだか）」という共通の基準で把握できるようになりました。また、一田一作人の原則により、一つの土地に一人の耕作者を検地帳に登録したことで、中間搾取を排除し、農民から直接かつ確実に年貢を取り立てる仕組みを整え、近世の封建社会の基盤を築きました。
問4	答え 4 周囲の多くの国ではスペイン語が話されているが、ブラジルではポルトガル語が公用語となっている	1494年のトルデシリャス条約により、南アメリカ大陸の東側の一部がポルトガルの勢力圏に入りました。これが現在のブラジルの原型となり、スペインが支配した他の南米諸国がスペイン語を話すのに対し、ブラジルはポルトガル語を公用語とする文化圏を形成しました。
問5	答え 3 大名の権威を示すための城郭建築が発達し、内部は金箔を背景にした力強い障壁画で飾られた。	戦国時代を勝ち抜き、天下統一を進めた大名たちは、自らの権力を誇示するために壮大な城郭を築きました。その城の内部を飾るために、狩野永徳などの絵師によって、金箔をふんだんに使った豪華な襖絵や屏風といった障壁画が描かれました。これは、当時の大名の圧倒的な権力や、海外貿易などで力をつけた豪商たちの経済力が反映された、安土桃山文化の大きな特徴です。
問6	答え 3 石見銀山	山陰地方の島根県に位置するこの銀山は、16世紀に精錬技術である「灰吹法」が導入されたことで産出量が飛躍的に増大しました。天下統一を進める豊臣秀吉は、その膨大な富に着目して直轄地（蔵入地）とし、軍事費や外交、貿易の資金源として活用しました。2007年には世界文化遺産にも登録されています。
問7	答え 1 ルターが、金銭で罪が許されるとする免罪符の販売を批判し、聖書を信仰の唯一のよりどころとした。	宗教改革の直接的なきっかけは、サン・ピエトロ大聖堂の改築費用を集めるために教皇が免罪符を売り出したことに対し、ルターが「九十五か条の論題」を掲げて抗議したことです。ルターは、人間が救われるのは善行や金銭ではなく、聖書の言葉を信じるることによってのみであると主張しました。なお、人間中心の文化復興はルネサンス、カトリックの勢力立て直しと海外布教はイエズス会の動きを指します。
問8	答え 2 食肉の保存性を高めたり、肉の臭みを消したりする効果があったため	中世から近代にかけてのヨーロッパでは、冬の間の食料として家畜の肉を塩漬けにして保存していましたが、その際の防腐効果や肉の臭みを消すために香辛料（スパイス）が必要不可欠でした。当時はアジアからイスラム商人などを經由して運ばれていたため非常に高価であり、直接アジアへ向かう航路を見つければ巨万の富が得られると考えられたことが、大航海時代の大きな原動力となりました。
問9	答え 2 東国から徴兵された兵士を「防人」として北九州沿岸などに配置した	白村江の戦い（663年）での敗北後、ヤマト政権は唐や新羅による日本本土への侵攻を強く警戒しました。そのため、九州の統治拠点である大宰府を守るために水城（みづき）や大野城を築くとともに、主に東国から徴兵された兵士を「防人（さきもり）」として北九州沿岸の警備に当たらせました。石塁の構築は鎌倉時代の元寇に対する備えであり、名護屋城の築城は安土桃山時代の豊臣秀吉によるものです。
問10	答え 1 マゼラン	スペインの支援を受けたマゼラン（マガリャンイス）の船団は、大西洋から南アメリカ南端の海峡を通過して未知の海に出ました。その海が非常に穏やかであったことから「太平洋」と命名し、最終的にフィリピンへと到達しました。マゼラン本人はフィリピンでの争いにより命を落としましたが、同行した船員たちが1522年にスペインへ帰還し、地球が球体であることを実証する世界一周を完成させました。
問11	答え 3 スペイン	16世紀の大航海時代において、コロンブスの到達以降にアメリカ大陸の広範囲を支配したのはスペインです。スペインはボトシ銀山などを開発して大量の銀を産出し、これをヨーロッパへ持ち帰って「価格革命」と呼ばれる物価上昇を引き起こしたほか、アジア方面へも運んで香辛料や絹などの購入に使用しました。この動きは、現代に続くグローバルな交易網の先駆けとなりました。
問12	答え 2 書籍を通じて医学などの学問が普及するきっかけとなった	宣教師たちは布教活動を円滑に進めるため、当時の最新技術であった活版印刷術を用いて書籍を制作しました。これにより、「キリシタン版」と呼ばれる本が出版され、キリスト教の教義だけでなく、西洋の高度な医学知識や学問が日本に紹介されることとなりました。当時はまだ身分秩序を否定するような近代思想（自由平等）が普及する段階には至っていませんが、実用的な知識としての医学は大きな関心を集めました。
問13	答え 2 バテレン追放令	豊臣秀吉は、キリスト教の布教が日本独自の秩序を乱すと考え、宣教師（バテレン）を国外へ追放する方針を打ち出しました。これがのちの江戸幕府によるキリスト教禁止政策（禁教）の先駆けとなりました。